

250 100 200

コンテンツ数もいいけど、アクセス数も大事。いやアクセス数が、大事でしょ。

ROATはリポジトリに登録されたコンテンツの利用(アウトプット)回数による標準的な評価を目指します。

比べるものじゃないけど、他の大学よりたくさんアクセスされる論文があるのってイイよね。

海外のアクセス統計に関するプロジェクトと連携して、国際基準での分析を目指します。

リポジトリが利用されているかは知りたいけど、システムをいじるのはよくわかりません。

ROATはプログラムをインストールする必要がありません。

Apacheのログ見たら、検索サイトの巡回アクセスだらけだった・・・

ROATはロボットのアクセスを除去し、純粋な利用者によるアクセス数のカウントを目指します。

実は同じ人がたくさんアクセスしてるんじゃないの?

統計処理の妥当性の検証は、これからも進めていきます。

うちの先生の論文. たくさんアクセスされてる!

こんなに多くの人が論文に興味を持ってアクセスしてくれましたよ!とお知らせしてみてはいかがでしょう(^-^)

ご利用のお問合せは・・・ 千葉大学附属図書館 ir@office.chiba-u.jp

領域2: 機関リポジトリ評価のための基盤構築 代表機関:千葉大学/連携機関:東北大学,金沢大学,北海道大学,大阪大学